



【問合せ先】

第八管区海上保安本部
交通部安全対策課 北見・竹内
電話 0773-76-4100(内線 2640・2641)

平成 31 年 1 月 31 日
第八管区海上保安本部

漁船海難の原因 3 割は見張り不十分

～ 居眠り運航に注意しましょう～

過去 5 年間の漁船海難 183 隻のうち、居眠り運航・見張り不十分を原因とする海難は 3 割にのぼります。また、居眠り運航を原因とする海難の 6 割が操業を終えて帰港途中に発生しており、一歩間違えば乗揚・転覆などを伴う重大事故につながりかねません。

第八管区海上保安本部では、各漁業協同組合等を通じて、居眠り運航防止の注意喚起を呼び掛けていきます。

事事故例

日時：平成 31 年 1 月 9 日午前 0 時 30 分頃

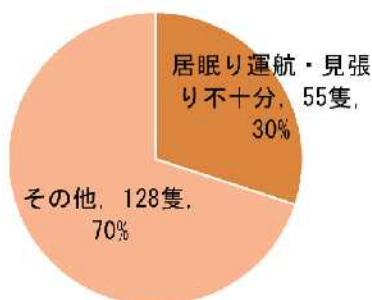
場所：鳥取県境港市美保湾

概要：9 名乗組みの漁船が境港に向け帰港中、錨泊中の貨物船に衝突したものの。原因は漁船の居眠り運航（調査中）。

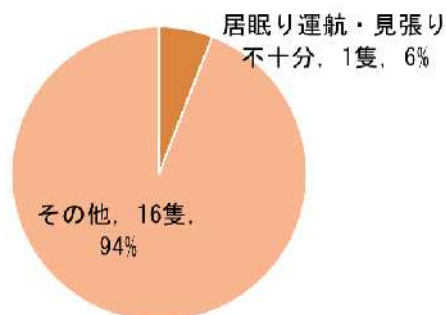


衝突した漁船の損傷状況

過去 5 年間の漁船海難（八管区）



過去 5 年間の漁船海難（京都府）



居眠り運航防止の注意喚起

操業後の疲労により集中力が低下するなどして居眠りに陥りやすくなることから、ガムや昆布などを噛むことで眠気を防止する。

操船者を交代し、休息をとる。

居眠り防止装置を使用する。

航行中の居眠りは大変危険です！！

命の危険

多額の損失



居眠りは大きな事故につながります。
以下の点を確認し、居眠り海難を防ぎましょう！



出入港時における船橋2名配置の推進！！

船橋への複数人の配置は、居眠り防止に効果的であることから、出入港時においては、船橋2名配置を推進しましょう。



入港前の連絡時の注意喚起の実施！！

船から船主さんや会社に入港前等の電話連絡があった場合は、船橋2名体制の確認、眠気の有無や居眠りの注意などをしましょう。



居眠り防止装置の設置の推進！！

定期的にブザーが鳴る装置や人感センサーを用いた装置は、居眠り防止に効果的であることから、同装置の設置を推進しましょう。



漁業無線等の外部情報の聴取の推進！！

漁業無線局からの情報は、安全運航に関する情報も含まれることから、同局情報を聴取しましょう。



第八管区海上保安本部

問い合わせ先
交通部安全対策課

0773-76-4100 (代表)